

行田クイズ

【問題】 毎年秋になると利根大堰の魚道を遡上する魚は、次のどれでしょう。

- ア. アユ
- イ. ニジマス
- ウ. サケ



大堰自然の観察室

先月号のクイズの答え

【答え】 ウ. 39体

【解説】 平成10年に市内の中心を通る国道125号線の電線地中化整備事業に伴い、一部区間(860メートル)の歩道上に小さな櫓が建ちました。櫓の上には、仕事をしたり、遊んだりしている銅人形が設置されています。

▶**問い合わせ** 商工観光課観光担当(内線389)

納期のお知らせ(12月分)

普通徴収(納付書や口座振替で納めていただく方)

- 市県民税・・・・・・・・・・4期
- 国民健康保険税・・・・・・・・・・6期
- 後期高齢者医療保険料・・・・・・・・・・6期
- 介護保険料・・・・・・・・・・6期

納期限 12月25日(月)

- ・市税などの納付には、「安心! 確実! 便利!」な口座振替をご利用ください。
- ・納付の相談は随時収納課で実施しています。

▶**問い合わせ** 収納課収納担当(内線236・237)

特別徴収(年金からあらかじめ差し引かれる方)

12月支給の年金から差し引きます。

- ①市県民税
 - ②国民健康保険税
 - ③後期高齢者医療保険料
 - ④介護保険料
- ▶**問い合わせ** ①税務課市民税担当(内線231)
 ②保険年金課国保担当(内線271)
 ③保険年金課医療担当(内線227)
 ④高齢者福祉課介護保険担当(内線277)

快適な生活環境を目指して下水道へ接続しましょう

下水道は、各家庭や事業所からの排水を集めて、処理をする大切な施設です。下水道へ接続すると、悪臭や害虫の発生を抑え生活環境が良くなります。また、側溝や河川がきれいになり、自然環境を守ることにもつながります。

しかし、下水道が整備されても、接続していただかないと下水道本来の役割を果たすことができません。下水道が整備された区域の方は、一日も早く下水道に接続をお願いします。なお、接続工事は、必ず「行田市排水設備指定工事店」に依頼してください。

▶**問い合わせ** 下水道課普及促進担当 ☎564-0303

井戸水にも公共下水道の使用料が掛かります

家庭や事業所などで井戸水を使用し、この排水を公共下水道に流している場合、下水道使用料が掛かりますので使用開始届を提出してください。また、井戸水の使用者や使用人数などの変更、使用休止の場合には、速やかに下水道課までご連絡ください。

なお、下水道事業は、下水道使用料で運営されています。公共下水道を使用している方は、使用料を納入期限内に納入するようお願いします。

▶**問い合わせ** 同課業務担当 ☎564-0303

下水道事業受益者負担金をお支払いの方へ

第3期納期限 12月25日(月)

受益者負担金は、下水道供用開始となった時点で、使用の有無を問わず土地の面積に応じて賦課されます。この負担金の納付には便利な口座振替をご利用ください。また、期限内の納付が困難な場合は、納付相談をご利用ください。

なお、負担金賦課区域内の土地で売買・相続などにより受益者の変更があった方は、下水道課までご連絡ください。

▶**問い合わせ** 同課業務担当 ☎564-0303

各種相談 (12月15日~1月14日)

相談	場所	期日	時間	問い合わせ
法律(予約制)	産業文化会館 2階会議室	12月26日(火)	※予約はその月の1日から(土・日曜日、祝日の場合は翌日)	午前9時20分~正午
		1月11日(休)		午後1時40分~4時20分
行政機関に対する意見・要望	産業文化会館 2階会議室	12月18日(月)	午後1時30分~3時30分	地域づくり支援課(内線252)
消費生活多重債務	市役所	毎週月~金曜日(祝日を除く)	午前9時30分~午後3時30分	消費生活センター(内線495)
結婚	VIVAぎょうだ	1月7日(日)	午前10時~正午	NPO法人行田結婚支援センター ☎090-2416-9692
相続、遺言、離婚、日常生活の困り事	VIVAぎょうだ	1月10日(火)※予約制	午後1時~5時(受け付けは午後4時まで)	埼玉県行政書士会埼玉支部 ☎554-2702
夫婦関係・DVなど(予約制)	VIVAぎょうだ	毎週木・土曜日 ※各土曜日は市内在住の方を対象に電話相談も受け付けます。	午後1時~4時(電話相談は午後1時~2時)	VIVAぎょうだ ☎556-9301
内職	市役所	毎週月~金曜日(祝日を除く)	午前9時~午後5時	商工観光課(内線383)
人権	忍・行田公民館	1月10日(火)	午後1時30分~3時30分	人権推進課(内線221)
税務(予約制)	関東信越税理士会行田支部(市役所前)	毎週水曜日(祝日を除く)※予約受け付けは毎週月・水・金曜日(祝日を除く)の午前10時30分~午後3時30分	午後1時~4時	関東信越税理士会行田支部 ☎554-1411
水道料金の夜間納付	水道庁舎(前谷)	12月19日(火)、1月9日(火)	午後5時15分~7時	水道課 ☎553-0131

放射線量の測定値
 ・測定箇所 行田消防署本署地内 ・測定高 1メートル
 11月19日(日) 午前9時 0.07マイクロシーベルト(晴れ) 午後3時 0.07マイクロシーベルト(晴れ)

都市計画の案の縦覧を行います

行田都市計画の変更にあたり、都市計画法第17条に基づく都市計画の案の縦覧を行います。

縦覧

▶**期間** 12月12日(火)~26日(火)午前8時30分~午後5時15分(土・日曜日を除く)

▶**内容**

- ・「行田都市計画道路」の変更案(埼玉県決定)(行田市決定)
- ・「行田都市計画用途地域」の変更案(行田市決定)
- ・「行田都市計画特別用途地区」の変更案(行田市決定)
- ・「行田都市計画準防火地域」の変更案(行田市決定)

▶**縦覧場所**

- ・市都市計画課(行田市決定)(埼玉県決定)
- ・県都市計画課(埼玉県決定)
- ・県行田県土整備事務所(埼玉県決定)

※期間中は、市ホームページまたは県都市計画課ホームページ(埼玉県決定のみ)でもご覧いただけます。

案に対する意見書の提出

市内に住所を有する方または利害関係を有する方は意見書を提出することができます。

▶**提出方法** 12月26日(火)午後5時15分(必着)までに持参または郵送

▶**提出先**

- ・市都市計画課(〒361-0052 行田市本丸2-20)
- ・県都市計画課(〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1) ※埼玉県決定のみ
- ・県行田県土整備事務所(〒361-0023 行田市長野943) ※埼玉県決定のみ

▶**問い合わせ** 同課計画担当(内線5606)または県都市計画課 ☎048-830-5343

▼**問い合わせ** 環境課環境業務担当 ☎556-9530

さしあげます

▷ ハムスター用ゲージ ▷ 電動マッサージ機 ▷ 学習机 ▷ 姿見 ▷ 鏡台

ゆずってください

▷ 杵と臼 ▷ CDプレーヤー ▷ 芝刈り機(電動) ▷ ホットカーペット ▷ 石油ファンヒーター ▷ ポータブルCDプレーヤー ▷ オープントースター

市では、資源の有効利用とごみの減量化を図るため、不用品登録制度を実施しています。この制度は紹介制で、紹介後は個人間のやり取りとなります。また、やり取りは無料で登録期間は3カ月です。なお、円滑な仲介事務を進めるため、不用品登録の際に写真の提供をお願いしています。写真を提供していただける方は、ご連絡ください。

不用品情報(無料)

年末年始の在宅当番医 (12月31日～平成30年1月3日)

診療時間 午前10時～午後5時(歯科は午前10時～正午)

期 日	医療機関名	電 話	診療科目
12月31日 (日)	壮幸会行田総合病院	552-1111	内科・小児科・外科
	いわね内科クリニック	554-1313	内科
	坂本眼科	555-2440	眼科
	さきたま歯科クリニック	577-7180	歯科
平成30年 1月1日(月)	清幸会行田中央総合病院	553-2000	内科・小児科・外科
	さかつめ内科医院	553-5202	内科・小児科
	栗原医院	556-2272	内科・外科
平成30年 1月2日(火)	清幸会行田中央総合病院	553-2000	内科・小児科・外科
	赤井胃腸科	553-2233	内科・外科
	石井クリニック	555-3519	整形外科
平成30年 1月3日(水)	壮幸会行田総合病院	552-1111	内科・小児科・外科
	根本医院	555-1261	内科
	加藤内科医院	556-3253	内科
	林歯科医院	559-1180	歯科

～12月1日は世界エイズデー～ 県内で日曜日にHIV・梅毒 即日検査を実施します

公益財団法人埼玉県健康づくり事業団では、次の日程で無料のHIV即日検査を実施します。検査は採血のみで、約1時間で検査結果が分かります。なお、初めて梅毒の即日検査も同時に開催します。

日時・場所 ○12月17日・鴻巣市文化センター(クレア鴻巣)大会議室(鴻巣市中央29-1)
○平成30年1月7日・川口駅前市民ホールフレンディア(川口市川口1-1-1)
○平成30年2月4日・越谷レイクタウンイオンホール(越谷市レイクタウン4-2-2)
○平成30年3月4日・ウェスタ川越多目的ホール(川越市新宿町1-17-17)

検査時間 各回とも午後0時30分～3時(予約不要)
注 意 この即日検査により、確認検査が必要になった場合は、結果報告に約1週間かかります(HIV検査のみ)。感染の可能性がある日から3カ月以上経過してからの検査をお勧めします。本検査の結果は、確定診断をつけるものではありません。

問い合わせ 同事業団 ☎0493-81-6729

「肺の健康づくり」講演会

私たちは、特に意識することなく、毎日呼吸をしています。呼吸をしていて、息苦しいなという思いをしたことはありませんか。そこで、保健センターでは、若々しい肺を保つために、講演会を行います。「肺や呼吸の仕組み」を知り、毎日の生活習慣を見直しましょう。

日 時 平成30年1月16日(火)午後2時～4時(午後1時30分から受け付け)
場 所 商工センターホール
演 題 「肺の健康からニコチン依存症まで」
講 師 中澤広さん(ファイザー株式会社インターナショナルメディスン循環器・代謝領域メディカルアフェアーズ部、医師)
申し込み 12月4日(月)から直接または電話で保健センター



ひと涼みアワード2017 「優秀団結賞」を受賞

環境省および全国7,146の企業・行政・民間団体が参加し熱中症予防を推進する運動「熱中症声かけプロジェクト」において、本市は市民が一致団結して熱中症予防啓発活動に取り組んだとして「優秀団結賞」(行政)を受賞しました。

本市では、市民から市民に伝えるために25人の「熱中症おたすけ隊」を結成し、市民・団体・行政が連携した熱中症予防啓発活動の取り組みが高く評価されました。

11月16日、熱中症おたすけ隊の代表の皆さんが市役所を訪れ、このたびの受賞を工藤市長に報告しました。



工藤市長に受賞の報告をする熱中症おたすけ隊の皆さん



保 健 案 内

保健センター
長野2-3-17
TEL:553-0053
FAX:555-2551



子どもの健康

赤ちゃんクラス(申し込み不要)

日 時 12月25日(月)午前10時30分～11時30分(午前10時から受け付け)
対 象 平成29年10月生まれのお子さんとその保護者 ※対象者には通知します。
内 容 4カ月児健診受診票の配布と健診の受診方法や予防接種・育児に関する説明

離乳食教室(初期)(要申し込み)

日 時 1月10日(水)午前10時30分～11時30分(午前10時15分から受け付け)
対 象 4～6カ月のお子さんとその保護者

離乳食教室(後期)(要申し込み)

日 時 1月11日(木)午前10時30分～11時30分(午前10時15分から受け付け)
対 象 9～11カ月のお子さんとその保護者

10カ月児相談(申し込み不要)

日 時 12月22日(金)午前10時～11時30分(午前9時30分から受け付け)
対 象 平成29年2月生まれのお子さんとその保護者 ※対象者には通知します
内 容 身体測定、赤ちゃんと遊ぶ(赤ちゃんと遊びの紹介)、幼児期を迎える準備の話(予防接種、栄養、育児、歯科保健など)、運動発達、食事、育児などの相談

乳幼児相談(要申し込み)

日 時 12月18日(月)午前9時30分～11時30分
対 象 就学前のお子さんとその保護者

乳幼児健診

健 診 名 1歳6カ月児健診、2歳児歯科健診、3歳児健診
そ の 他 転入されたお子さんで、前住所地で受診していない方は保健センターにご連絡ください。

※いずれも場所は保健センター

※4カ月児健診は市内指定医療機関での個別健診になります。

在宅医療窓口

「病気があがるが、足が不自由で通院できない」「寝たきりの家族がいて床ずれが心配」などの相談があるとき

・在宅医療支援センター ☎553-2060
・相談時間 午前9時～午後5時(土・日曜日、祝日、年末年始を除く)

「歯科医院への通院が困難」「訪問歯科診療を行っている歯科医院が知りたい」などの相談があるとき

・在宅歯科医療推進窓口 ☎080-1391-8020
・相談時間 午前10時～午後3時(正午～午後1時を除く) ※土・日曜日、祝日、年末年始を除く

休日や夜間の急な病気やけがで困ったときは

【休日急患診療】

期 日	医療機関名	電話番号
12月17日(日)	清幸会行田中央総合病院	553-2000
12月23日(土)	壮幸会行田総合病院	552-1111
12月24日(日)	壮幸会行田総合病院	552-1111
1月7日(日)	壮幸会行田総合病院	552-1111
1月8日(月)	壮幸会行田総合病院	552-1111
1月14日(日)	清幸会行田中央総合病院	553-2000

診療時間 午前10時～午後5時

診療科目 内科、小児科、外科

※医療機関が変更されることがありますので、事前に問い合わせください。

【病院に連れて行こうか迷ったとき、受診できる医療機関を知りたいとき】

①全国共通ダイヤル#7119

急な病気やけがに関して、看護師の相談員が医療機関を受診すべきかどうかなどをアドバイスしますので、判断に迷ったときはお電話ください。

相談時間 毎日24時間

電話番号 #7119

※ダイヤル回線、IP電話、PHSの場合は ☎048-824-4199

※次の番号からも電話をかけられます。

○大人の救急電話相談 #7000

○小児救急電話相談 #8000または ☎048-833-7911

②行田市消防署 ☎550-2123

【誤飲や誤食をしたとき】

①つくば中毒110番 ☎029-852-9999(午前9時～午後9時)

②大阪中毒110番 ☎072-727-2499(365日24時間対応)

おとなの健康

健康相談(要申し込み)

日 時 12月22日(金)
※時間は申し込みの際にお知らせします。

場 所 保健センター

対 象 食事や運動など健康に関する生活習慣について相談したい方

そ の 他 随時、電話での相談も受け付けます。

こころの相談(要申し込み)

日 時 12月20日(水)
※時間は申し込みの際にお知らせします。

場 所 保健センター

対 象 いつも不安、夜眠れない、生活のリズムが乱れている、自分の性格や人間関係に悩んでいるなど、心に悩みのある方

そ の 他 随時、電話での相談も受け付けます。

定例イベント※図書館で楽しいひとときを※

イベント名	日時	内容	対象	協力団体など	場所
ボランティアによるおはなし会	12月17日(日)午後2時	絵本や紙芝居など	幼児・小学生	おしゃべりインコの会	図書館 おはなしのへや
	12月23日(土)午前11時			おはなしタンパリン	
	平成30年1月6日(土)午後2時			おはなしの会	
	平成30年1月13日(土)午後2時			おはなしポケット	
たまごおはなし会	12月20日(水)、平成30年1月10日(水)午前10時30分～11時※とことこタイムで実施	絵本、手遊び、パネルシアターなど	0歳～3歳児ぐらい	図書館職員	図書館 おはなしのへや
ぴよぴよおはなし会	平成30年1月7日(日)午前11時～11時30分	絵本、紙芝居、素話(ストーリーテリング)など	4歳児ぐらい～小学生		
こっこおはなし会	平成30年1月7日(日)午後2時	絵本の読み聞かせ、工作、折り紙など	小学生		
英語のおはなし会	平成30年1月14日(日)午前11時	英語の歌遊びや絵本の読み聞かせ	幼児・小学生	高橋貴子さん	図書館職員
子ども映画会	12月16日(土)午後2時	くるみ割り人形			
図書館シネマ倶楽部	12月24日(日)午後1時30分	★上映までのお楽しみです	大人を対象としていますが、どなたでも鑑賞できます	図書館職員	「みらい」2階映像ホール
ブックスタート	12月20日(水)・27日(水)午前10時～正午	絵本の読み聞かせ、育児のアドバイス、絵本セットの手渡し	平成29年1月1日～8月31日生まれの赤ちゃんとその保護者※母子健康手帳を必ずお持ちください	NPO法人 子育てネット行田	図書館ミーティングルーム

※ブックスタートで絵本セットを受け取りに来られなかった方は、図書館までご連絡ください。

市内施設めぐりの参加者を募集します

市の施設をはじめ、市内に点在する施設を見学し、理解と認識を深めることを目的に市内の公共施設などを見学する「市内施設めぐり」を開催します。参加者の皆さんから事前に訪問を希望する期日、施設をお聞きした上で実施しますので、ぜひご参加ください。

- ▶期日 2月22日(水)～3月14日(水)の1日(土・日曜日を除く)
- ▶対象 市内在住の方(大学生以上)
- ▶定員 1組10人以上※定員に満たない場合は中止
- ▶参加費 無料(昼食は各自用意)※施設により入館料がかかる場合があります。
- ▶その他 日程により見学できない施設があります。
- ▶申し込み 1月19日(金)までに代表者の氏名、住所、電話番号、希望日(日程の調整が必要となるため、できれば複数日ご提示ください)、参加人数を明記の上、FAXまたはEメールで広報広聴課【FAX】550-2116【Eメール】koho@city.gyoda.lg.jp※電話での申し込みも可
- ▶問い合わせ 同課広報広聴担当(内線318)

平成30年度の
行田市生活道路等整備事業
評価が閲覧できます

市民の皆さんから寄せられた道路などの整備にかかる種々の要望の事業化に当たり、公平性・透明性を確保し、かつ効率的な事業執行が図れるよう「行田市生活道路等整備事業評価システム」を導入しています。

事業評価の結果は、次の場所で閲覧できます。

- ▶閲覧場所および内容
 - 【道路治水課】生活道路や生活排水路の整備要望に関する事業評価
 - 【農政課】農道や農業用排水路の整備要望に関する事業評価
- ▶問い合わせ 道路治水課☎550-1553
または農政課耕地担当(内線388)

図書館だより

開館時間 午前9時30分～午後7時
休館日 12月4日(月)・11日(月)・18日(月)・25日(月)・28日(木)～31日(日)、1月1日(月)～3日(水)・9日(火)・15日(月)
※休館中の圖書の返却はブックポストをご利用ください。(年末年始を除く)

市立図書館 佐間3-24-7(「みらい」内) TEL:556-4227 FAX:555-3770

新着図書

- ・アウグスティヌス「心」の哲学者 出村和彦/著
- ・キラキラ共和国 小川糸/著
- ・みさと町立図書館分館 高森美由紀/著
- ・のりものしゃしんあいうえおのえほん よこたきよし/ぶん
- ・ななめねこまちをゆく ジェイソン・カーター・イートン/ぶん、ガス・ゴードン/え、小手鞠るい/やく
- ・わたしたちのたねまき たねをめぐりのちたちのおはなし キャスリン・O. ガルブレイス/作、ウェンディ・アングスン・ハルパリン/絵、梨木香歩/訳

クリスマスおたのしみ会

- ▶日時 12月23日(土)午後2時～3時
- ▶場所 図書館ミーティングルーム
- ▶内容 絵本の読み聞かせ、絵本に関するゲーム、おはなしおあそび
- ▶対象 ひらがなが読めればどなたでも可
- ▶定員 20人程度
- ▶参加費 無料
- ▶申し込み 直接または電話で同館

「第4回行田市立図書館を使った調べる学習コンクール」の受賞者が決定しました

全11作品の応募の中、審査会により次の5作品が賞に輝きました。なお、優良賞の2作品は、公益財団法人図書館振興財団主催の全国コンクールへ出展します。

- ▶優良賞
 - ・池端玲奈さん(泉小学校3年)「昔の道具調べてみたよ!!!」
 - ・船橋ひなたさん(下忍小学校4年)「ご先祖様と利根川大研究—治水家・船橋随庵—」
- ▶奨励賞
 - ・島崎真歩さん(中央小学校3年)「山あり!谷あり!細川ガラシャ〜大へんな時代を生きた人〜」
 - ・清水瑛太さん(太田西小学校3年)「大すき!ロボット大けんQ〜!」
 - ・深井千愛さん(東小学校4年)「音の七不思議」



池端玲奈さんの作品



船橋ひなたさんの作品

今月のおすすめ新着DVD・新着CD

- <DVD>
 - ・ミュージアム
 - ・ルドルフとイッパイアッテナ
 - ・素晴らしきかな、人生
- <CD>
 - ・インフィニット(ディー・プ・パープル)
 - ・決定盤!フィギュアスケート・ベスト2016-2017(久石譲他)
 - ・大傑作撰(森山直太郎)

読み聞かせボランティア養成講座(初級)

ボランティアとして読み聞かせの経験のない方、もしくは経験の浅い方のために、基礎的技術や知識を学ぶ講座です。

- ▶日時 12月22日(金)、平成30年1月25日(水)、2月22日(水)(全3回)午前10時～正午
- ▶場所 中央公民館第1学習室
- ▶テーマ 紙芝居の読み聞かせ
- ▶講師 中村涼子さん(浦和子どもの本連絡会)
- ▶対象 次の全てに該当する方
 - ・ボランティア活動希望の方
 - ・3日間講座と発表会に参加できる方
 - ・市内在住の方
- ▶定員 20人
- ▶申し込み 直接または電話で図書館

新年!本の福袋

- ▶期日 1月4日(水)～8日(月)※なくなり次第終了
- ▶場所 図書館内
- ▶内容 中身の分からない本の福袋(3冊入り)を貸し出します。
- ▶配布数【大人向け】30セット
【未就学児向け、小学校低学年向け、小学校中学年向け、小学校高学年向け】各10セット
- ▶その他 貸出期間は通常どおり

年末年始は返却用ブックポストを閉鎖します

- 年末年始期間中は返却用ブックポストの閉鎖に伴い、資料の貸出期間を延長します。
- ▶閉鎖期間 12月28日(水)午後3時～平成30年1月4日(水)午前9時
 - ▶閉鎖場所 図書館前およびJR行田駅観光案内所の返却用ブックポスト
 - ▶図書資料返却期限 12月14日(水)～20日(水)に貸し出した資料は、貸出日から3週間
 - ▶AV資料(CD・DVD・VHS)返却期限 12月21日(水)～27日(水)に貸し出した資料は、貸出日から2週間

深まりゆく秋の街なかを練り歩く武者行列

11月12日、市役所周辺で第38回行田商工祭・忍城時代まつりが行われました。

商工会議所が毎年主催しているこの祭は、地元商工業者による物産大バザールをはじめ、さらさら獅子舞、火縄銃演武などのイベントが目白押し。また、甲冑に身を包み歴代の忍城城主に扮した武者行列が、深まりゆく秋の街なかを練り歩くと、多くの観客が沿道に集まり、写真を撮ったり声を掛けたりしていました。



初動対応の動きを確認

11月18日・19日の2日間、県立総合教育センターで行田市防災訓練が行われ、市内自治会から185人が参加しました。

今回の訓練では、救助資機材使用訓練や仮設トイレ設置訓練の他、災害図上訓練(クロスロード)などを実施。参加者らは、自助・共助が求められる災害発生時にも落ち着いて行動できるよう初動対応の動きを確認していました。



日本遺産の活用方法を学ぶ

11月5日、日本遺産セミナーが「みらい」文化ホールで開催されました。

第1部では日本遺産審査委員を務めているデービッド・アトキンソンさんから外国人旅行者を意識した日本遺産の活用方法として、解説の表示方法や体験事業の推進などがユーモアを交えながらアドバイスされました。

また、第2部では日本遺産の先進地足利市で地域振興に取り組んでいる大竹均さんと田野好子さん、本市の足袋蔵の再活用に取り組んでいる朽木宏さんが、それぞれの取り組みと今後の展望について講演。日本遺産活用に期待を寄せる参加者は熱心に聞き入っていました。



命をつなぐサケに歓声

11月11日、独立行政法人水資源機構による「サケ遡上・採卵観察会」が利根大堰で開催されました。

採卵会では利根川を遡上するサケについて説明があった後、魚道から採卵に使うサケを捕まえ、職員が受精させました。

また、大堰自然の観察室では魚道を遡上するサケが元気よくジャンプするたびに大きな歓声が上がっていました。



日頃の活動成果を発表

11月11日・12日の2日間、コミュニティセンターみずしろで「みずしろフェスタ2017」が開催されました。

この催しは市内で活動するNPOやサークルなどの団体が日頃の活動成果を発表するもの。今年もフラダンス、ジャズ演奏などのステージの他、ゼリーフライや手作りの雑貨販売、フリーマーケットなどが出展しました。来場者は各団体の活動発表や出展ブースを巡り、市民活動への理解を深めることができたようです。



地域で親しまれてきた南河原はつらつ音頭を披露

11月3日、南河原中学校駐車場で第12回南河原ふれあい祭りが開催されました。

会場には、南河原商工会や南河原地区青少年育成会、会員企業などのブースが立ち並び、子どもから大人まで多くの人出でにぎわいました。さらに、JAほくさい女性部南河原支部が南河原はつらつ音頭を披露。会場を巻き込み、堂々と踊りました。他にも、中央の特設ステージで「ポニョブロコ」によるサンバや会場内で小学校PTAによるダーツなども行われ、地域の交流を深めることができた1日になりました。



話題を呼んだ10周年の田んぼアートを刈り取り

11月15日から今年の田んぼアートの絵柄部分の稲刈りが、田んぼアート米づくり体験事業推進協議会委員の農家の皆さんによって行われました。「イナダヒメノミコト」などを描いた10周年目の田んぼアートのお米は今年も豊作。来年はどんなデザインになるのか今から楽しみです。



未来に残す森を育てるために

11月11日、古代蓮の里北側駐車場で行田市森づくり環境再生実行委員会による「樹名板づくり(第12回育樹祭)」が開催されました。

用意された木の板にカラフルなペンを使い、木々の名前を書き入れてオリジナルの樹名板を作製した参加者。植えてから7年経過し、自分たちの身長よりはるかに大きくなった木々に驚きながら、未来に残る森になるようお願い、樹名板を取り付けていました。



和装にも洋装にも合う
柄足袋を創作

戸塚喜久代さん(忍・81歳)

今年、日本遺産認定やTBSテレビ「日曜劇場『陸王』」の放送など、行田の足袋が全国的に再び脚光を浴びています。そうした中、創業100年近い足袋業者で60年以上にわたって足袋を製作しているのが、戸塚喜久代さんです。戸塚さんが足袋を縫い始めたのは、足袋業者に嫁ぐことが決まった20歳のとき。当初は別の市内足袋業者で修業をし、基礎的な技術を学びました。3年後、結婚し戸塚足袋(現・創作足袋 千代の松)に嫁いだ戸塚さんは「姑さんからは、足袋を縫う技術の他に、職人さんを大切にすることを教わりました」と昔を振り返り、「ご自分が履いてくれるのかなあと思いつながら足袋を縫うところにロマンを感じます」と足袋作りの楽しさを語ります。



創業以来、白足袋や黒足袋を生産していましたが、年々生産量が減少していきました。それでも、日本古来の伝統文化・産業である足袋を再興させたいと考えていたある日、都内デパートで陳列されている和柄の手ぬぐいや風呂敷を目にしたことをきっかけに、15年ほど前から柄足袋作りを開始。和装にも洋装にも合わせられるようなデザインが評判を呼び、最近ではテレビや新聞などで取り上げられることも増えてきました。「うちの足袋を求めて遠方からはる行田市を訪れてくださる方に会えることが、すごくうれしいです」と戸塚さんから笑顔がこぼれます。平成27年11月には埼玉県指定の伝統的手工芸品の製造に従事する技術者の中でも優れた技術を有するとして「平成27年度埼玉県伝統工芸士」に認定されました。「認定は、一緒に足袋作りをしている職人さんとも一緒にいただいたものと思います」と仲間への感謝を口にします。

現在は都内に暮らす孫娘が柄足袋の生地選びや商品名の考案、インターネット販売などにも協力し、世代を越えて一緒に足袋生産に関わっていることに幸せを感じているそうです。「いつか息子の嫁と孫娘との3世代で足袋作りをしたい」と夢を語る戸塚さんは、「心を込めて丁寧に作る」と一途な気持ちで伝統を守りつつ、新たな生地との出会いを楽しみに魅力的な足袋を作り続けることでしょう。

私の作品

◎皆さんの作品を募集しています。
◎俳句は毎月5日までに、はがき・封書で
広報広聴課へご応募ください。

- 俳句
- 西新町 青木 泰山
 - 秋遍路記者の余生を持て余す
 - 南河原 今村 文女
 - 夫病みて一喜一憂虫の秋
 - 荒木 藤田 明枝
 - つつがなく終へし法事や石路の花
 - 谷郷 大谷 峯生
 - これきしと老いの強がり神無月
 - 荒木 藤田 栄之
 - 平凡に生きて知足や冬茜
 - 矢場 鈴木かづの
 - 秋の暮街路に鳩のふくみ声
 - 富士見町 鈴木スイ子
 - 乾杯の新酒に酔ひし加賀の夜
 - 棚田町 春田 枕流
 - 麓より煙ひとすぢ秋の山
 - 須加 須加かづ江
 - 満天の星月夜なり利根の郷
 - 城南 橋本千枝子
 - 乱れ萩ぼつりぼつりと雨になり
 - (三沢 一水 監修)
- 妻ありてこそ卒寿や秋刀魚焼く
 - 天満 青柳 欣吾
 - 持田 丸山 麟一
 - 望郷を煽るごとくにちちろ鳴く
 - 持田 伊藤 洋子
 - 夕映へに鷹渡りゆく遊水池
 - 桜町 長谷川さく
 - 娘の忌日近づき石路の咲き揃ふ
 - 佐間 須永 節子
 - 喪の家のしづかな動き秋ともし
 - 渡柳 川田 清
 - 白菜を抱えて孫の得意顔
 - 持田 島田 悦子
 - 一票の重みつくづく秋の陣
 - 富士見町 小野田直子
 - セーターの好みの色は実むらさき
 - 城西 鈴木 正夫
 - 敬老会父の形見の杖を手に
 - 渡柳 川田 静江
 - 湯の里に一足先に龍田姫

はじめまして



平成29年2月生まれのお子さんを募集します

○12月1日(金)～28日(木)に電話またはEメールで
広報広聴課広報広聴担当(内線318)
※応募要領は市ホームページをご覧ください。
○応募者多数の場合は、1月5日(金)午前11時から
市役所203会議室で公開抽選を行います。



★★★ 平成28年12月生まれのおともだち ★★★



柿沼 柚月ちゃん(長野)
平成28年12月6日生まれ
父・隆太さん 母・裕美さん
「笑顔をとくさん咲かせてね」



大山 颯介ちゃん(渡柳)
平成28年12月30日生まれ
父・智明さん 母・佳代さん
「思いやりのある子に
育ててね」



野林 玲唯ちゃん(長野)
平成28年12月2日生まれ
父・義史さん 母・由美さん
「笑顔ありがとう!!!」



坂田 真桜ちゃん(長野)
平成28年12月4日生まれ
父・智孝さん 母・詠子さん
「笑顔いっぱい育ててね」



木村 凱煌ちゃん(埼玉)
平成28年12月29日生まれ
父・賢悟さん 母・舞子さん
「煌めけ!!!
我が家の一番星☆」



犬飼 真也ちゃん(持田)
平成28年12月25日生まれ
父・和徳さん 母・美代子さん
「元気にたくましく
育ててね♡」

ぎょうだの会社を
クローズアップ!!!

くじらい乳業株式会社

長年の知識と経験を生かしたヨーグルトづくり



会社プロフィール

代表取締役社長 木村 修二
【事業内容】 乳製品製造業
【所在地】 富士見町1-5-3

明治8年に熊谷市で創業したくじらい乳業株式会社は、長年牛乳やヨーグルトを中心とした乳製品を製造してきました。そして平成26年に株式会社日本キャンパックが経営に参画し、平成27年には富士見町に新工場を建設、生産拠点を移して新たなスタートを切りました。

事業を乳製品の製造に切り替えた同社では、現在チチヤス株式会社から「チチヤスクラシックヨーグルト」「毎朝快調ヨーグルト」など5種類のヨーグルトの製造を委託されています。これらの商品は同社工場(1日約20、50万個製造)で、東日本を中心に出荷されます。また、同社では業務用ヨーグルトベースも製造。これは2、8種類の乳酸菌を独自にブレンドし発酵させたもので、特定保健飲料や栄養補助食品の原料として幅広く活用されています。代表取締役社長の木村修二さんは「乳酸菌は温度管理、時間管理、衛生管理が重要で、ヨーグルトの味に影響を与えます。私たちは昭和30年から続けているヨーグルトづくりの経験を

生かし、衛生的かつ安定した品質で製造しています」と説明してくれました。

同社工場では、プラスチック容器の成型からヨーグルトの発酵、充填、出荷までを一貫して実施。全工程において機械によるオートメーション化が進み、作業の効率化が図られています。また、衛生管理も徹底しており、最新の空調設備であるソックダクトを取り入れ、フィルターを通して常にきれいな空気を送り、部屋の温度・湿度を一定に保っているそうです。

今後について木村さんは「現在の工場の稼働率はまだ60パーセント程度。今後はラインを増設させ、扱う商品の種類も増やしていきたいと思っています。また地元でヨーグルトを作っていることを多くの人に知ってもらい、親しみをもっといただきたいと思います」と笑顔で話してくれました。健康食品として人気の高いヨーグルト。これからは行田市から人々の健康を支えるための商品を届けていきます。

※このコーナーで紹介する会社を募集しています。
特色ある業務を行っている会社の情報を広報広聴課広報広聴担当(内線318)までお寄せください。

北彩タウン情報 ~ でかけませんか となりまち ~

羽生市

第11回「ふるさとの詩」を募集します

羽生市は、埼玉県最初の近代詩人「太田玉茗」や現代詩人「宮澤章二」を生んだまちです。また、田山花袋の小説『田舎教師』の舞台のまちでもあります。羽生市にゆかりのある詩人を顕彰するとともに、詩の素晴らしさを全国に伝えるため、ふるさとをテーマとした詩を全国から募集します。

- ▶募集作品 ふるさとの「音」を題材とした未発表のオリジナル作品※一人一篇
- ▶応募資格 高校生以上
- ▶応募締切 平成30年1月31日(火)※当日消印有効
- ▶応募方法 市販の400字詰め原稿用紙B4縦書、本文・表題で2枚以内の作品を羽生市秘書広報課へお送りください。※詳細は羽生市ホームページ
- ▶選考委員 菊田守、木坂涼
- ▶問い合わせ 羽生市秘書広報課 ☎048-561-1121

加須市

第8回全国高等学校選抜スポーツクライミング選手権大会

全国各地から選抜された高校生クライマーが「クライミングのまち」加須市に集結し、2日間にわたり熱戦を繰り広げます。ぜひ観戦にお越しください。

- ▶日時 12月23日(土) 午前9時～午後5時30分
12月24日(日) 午前8時40分～午後3時30分
- ▶場所 加須市民体育館 (加須市下三俣590)
- ▶問い合わせ 加須市スポーツ振興課 ☎0480-62-6123

イベント

行田ゆく年くる年

- ▼日時 12月31日(日)午後10時～1月1日(月)午前0時30分※荒天中止
- ▼場所 忍城址鐘楼付近
- ▼内容 鐘つき、各種催し物
- ▼その他 鐘つきは、午後10時30分から鐘楼前にお並びいただいた108人(先着順)に整理券を配布します。▼問い合わせ 行田市観光協会(内線389)

第32回行田市少年少女将棋大会

- ▼日時 平成30年1月13日(土)午前9時～午後4時30分
- ▼場所 中央公民館(「みらい」内)
- ▼内容 ①小学校の部・中学校の部共通 ②個人戦 ③予選リーグ敗退者 ④中央公民館長杯 ⑤プロ棋士による指導対局など
- ▼指導者 和田あきさん(女流初段)
- ▼対象 市内小・中学校の児童および生徒
- ▼参加無料
- ▼持ち物 昼食
- ▼主催 行田市教育委員会
- ▼後援 日本将棋連盟行田支部
- ▼問い合わせ 各学校および同館で配布している

第4回行田市ふれあいドッジビー大会

- ▼日時 平成30年1月21日(日)午前8時30分～午後1時
- ▼場所 「行田グリーンアリーナ」サブアリーナおよび剣道場
- ▼内容 世代を越えて楽しめるウレタン製のフライングディスクを使ったドッジボール形式のゲーム
- ▼対象 小学生以上
- ▼募集チーム数 10チーム(先着順 ※1チームは13人で選手登録は20人まで。監督は成人とする(選手としての登録も可))
- ▼参加費 1人につき200円(保険代・参加費など)
- ▼申し込み 入会費を添えて同課 ☎556-8336

フラワーアレンジメント講座「お正月の花 アレンジしてみませんか」

- ▼日時 12月27日(火)午前10時～正午
- ▼場所 VIVAぎょうだ学習室
- ▼講師 橋本富江さん(行田市男女共同参画推進センター登録団体)
- ▼定員 20人(先着順)
- ▼参加費 2千円(花代・器代)
- ▼持ち物 木ばさみ(お持ちの方)
- ▼申し込み 12月5日(火)～19日(火)に参加費を添えて直接VIVAぎょうだ(月曜日休館) ※ひととき保育の申し込み(2歳以上の未就学児)は12月16日(土)まで
- ▼問い合わせ VIVAぎょうだ ☎556-9301

第7回 冬の小さな音楽会

- ▼日時 12月17日(日)午後2時
- ▼開演 場所 「みらい」文化ホール
- ▼曲目 「美女と野獣」「ミッシェルインポツンブル」「クリスマスウィングス」「他」
- ▼入場無料
- ▼主催 行田市市民吹奏楽団
- ▼後援 行田市、行田市教育委員会
- ▼問い合わせ 同楽団青木 ☎080-9265-7891

懐かし屋 企画展「お菓子の「キットカット」パッケージ展」

- ▼期間 12月29日(金)まで(土・日曜日を除く)
- ▼時間 午前11時～午後4時
- ▼場所 忍城下ぎょうだ懐かし屋(行田一丁目)
- ▼内容 おいしく楽しんでいろいろなお菓子の箱80点を展示。懐かしいレトロな物も展示
- ▼問い合わせ 栗原 ☎090-1535-4460

忍川クリーンアップ作戦

- ▼日時 12月22日(金)午前10時～11時(雨天中止)
- ▼場所 大長寺忍川側にあるあずまや付近
- ▼内容 忍川栄橋から旭橋までの600メートル区間のごみを拾い、環境美化活動を行う
- ▼その他 汚れてもよい服装、長靴、運動靴でご参加ください。
- ▼問い合わせ 行田市市民大学同窓会忍川環境を守る会小林 ☎080-1095-3764

福祉の店 きゃんぼす 60thお祝いコンサート

- ▼日時 12月10日(日)午後1時30分開演(午後1時開場)
- ▼場所

募集

行田税務署の非常勤職員

- ▼勤務期間 平成30年1月15日(月)～3月30日(金)のうち1～3カ月程度(土・日曜日、祝日を除く)
- ▼勤務時間 午前8時30分～午後5時のうち5時間30分～7時間
- ▼職務内容 パソコン入力、受付案内、書類整理など
- ▼時給 900円または930円(職務内容による。一部交通費補助あり)
- ▼定員 40人程度
- ▼その他 面接時にパソコン操作の実技試験を行います。
- ▼申し込み 行田税務署に電話の上、履歴書(写真貼付)を持参してください。
- ▼問い合わせ 同

自衛官等

署 ☎556-2121 (音声案内2を選択)

自衛官候補生

- ▼試験日 受け付け時にお知らせ
- ▼対象 18歳以上27歳未満の方
- ▼受付期間 随時
- ▼自衛官等採用の説明会

- ▼日時 12月17日(日)午前10時～午後4時
- ▼場所 防衛省自衛隊埼玉地方協力本部熊谷地域事務所(熊谷市筑波3-90-1 国際ビル2階)
- ▼問い合わせ 同事務所 ☎522-4855

講座・講演・教室

健康講座Ⅱ

- ▼日時 平成30年1月17日(火)午後1時30分～3時30分
- ▼場所 南河原隣保館
- ▼内容 血管年齢測定、栗原政利さん(羽生総合病院検査科技師長)による動脈硬化についての講演
- ▼定員 20人
- ▼参加無料
- ▼申し込み 同館 ☎557-3334

広告

広告

高齢者脳トレ体操教室
「頭と体を同時に使って、
認知機能を高めましょう！」

▼日時 平成30年1月17日～2月21日の水曜日、3月3日(出)・7日(休)・14日(休)午後2時～3時30分 ▼場所 総合福祉会館「やすらぎの里」ボランティア団体活動支援室 ▼内容 有酸素運動を行いながら、計算、しりとり、その他認知課題を行い、運動による体の健康を促す。同時に脳の活動を活発にする機会を増やし、認知機能向上を促す。 ▼対象 市内在住でおおむね65歳以上の方 ▼定員 20人(定員を超えた場合は抽選)

Above 英会話

後4時(要電話予約)電話相談 午前11時～午後4時 ▼場所 熊谷市立商工会館2階3号室(熊谷市宮町2-39) ▼内容 成年後見および相続についての講演、相談 ▼費用無料 ▼電話相談 048-872-8055 ▼申・問 1月18日(休)午後5時までに電話で埼玉司法書士会事務局 ☎048-863-7861

高齢者・障がい者のための
成年後見無料相談会および
講演会

▼日時 平成30年1月20日(出) 【講演会】午前9時30分～10時45分 【面談相談】午前11時～午

NPO法人の作り方
～設立基礎講習会in加須～

▼日時 平成30年1月26日(金)午後2時～4時 ▼場所 加須市市民総合会館市民プラザかぞ302会議室A・B(加須市中央2-4-17) ▼対象 「NPO法人を作りたいので教えてほしい」「NPO法人がどんな活動をしているか知りたい」という方など ▼参加無料 ▼その他 講習会終了後に設立に関する個別相談あり ▼申・問 1月12日(金)までに電話で埼玉県利根地域振興センター総務・防災・県民生活担当 ☎555-11110

その他

献血

▼日時 平成30年1月12日(金)午前10時～午後4時(午前11時45分～午後1時を除く) ▼場所 行田市役所正面玄関前 ▼持ち物 献血カード(お持ちの方) ▼主催 埼玉県赤十字血液センター ▼問 同センター ☎048-720-8009

▼日時 平成30年1月16日～5月29日のうち火曜日の午後8時～9時20分(月2回) ▼場所 コミュニティセンターみずしる ▼内容 生きた英会話を楽しく学ぶ ▼講師 Patch (パッチ) ▼定員 10人 ▼受講料 月額1千円(高校生以下は無料) ▼後援 行田市教育委員会 ▼申・問 12月31日(日)までに電話またはEメールで Patch ☎080-67003-10123(午後7時以降) 【Eメール】neap.patch-adams0608above@ezweb.ne.jp

山崎まよこ
YAMAZAKI MASAYOSHI
TOUR 2018

▼日時 平成30年3月25日(日)午後5時30分開演 ▼場所 産業文化会館ホール ▼出演 山崎まさよし ▼入場料 【全席指定】7千500円(小学生以上は有料) ▼その他 未就学児の入場は保護者の座席の範囲内での他の方の迷惑にならないようお願いいたします。 ▼チケット取り扱い 12月16日(出)午前9時から同館他各プレイガイドで発売(電話受け付けは翌日午前10時から)



古代蓮の里
プレミアムイベント
～10万石の夜景～

年末限定企画として、古代蓮会館の開館時間の延長や、売店出店業者による特別販売を行い

(公財) 行田市産業・文化・スポーツいきいき財団
…申し込み・問い合わせ…
産業文化会館 TEL.556-6371 FAX.556-6372
商工センター TEL.553-0510 FAX.553-2021
古代蓮会館 TEL.559-0770 FAX.559-0784
行田グリーンアリーナ TEL.553-3377 FAX.553-0487
http://www.ikiiki-zaidan.or.jp/index.html

商工センター
臨時職員

▼勤務時間 ①午前8時30分～午後5時 ②午後5時～9時30分 ※イベントなどの開催による勤務時間の変更あり ▼業務内容 受付および案内、一般事務(週1～3日のローテーション勤務) ▼応募資格 18歳以上(ワード、エクセルが使用でき、土・日曜日、祝日の勤務が可能な方) ▼募集人員 1人(採用者が決定次第、募集終了) ▼時給 880円(2カ月間の試用期間有り) ▼選考

商工センター映画祭

▼日時 12月23日(出)午後2時上映 ▼上映作品 アニメ名作シリーズ「シンデレラ」(上映時間72分) ▼入場無料 ▼定員 300人(先着順) ▼その他 整理券はありません。直接会場へお越しください。

クリスマス
コンサート

▼日時 12月17日(日)午後2時開演 ▼場所 産業文化会館ホール ▼内容 クラシックコンサート【1部】冬のクラシック曲集「チャルダッシュ」「スケターズワルツ」「ラデッキー行進曲」「ベチカ」他【2部】クリスマス曲集「アヴェマリア」「ルロイアンダンソン・メドレー」「美女と野獣」他 ▼出演 行田音楽家協会 ▼入場無料 ▼その他 チケットの配布はありません。直接会場へお越しください。

古代蓮会館迎春企画
タワーからみんなで
みよう「初日の出」

▼日時 平成30年1月1日(月)午前6時～9時(入館受け付けは午前8時30分まで) ▼内容 無料おしるこサービス、福袋の販売、はずれ無しのお楽しみ抽選会を開催。なお、日の出の時間帯(午前6時～7時15分)の展望室利用は、先着70人に限る。 ※当日、受け付け時に整理券を配布 ▼入館料 【大人】400円【小・中学生】200円 ※未就学児は無料

ウォーター
エクサクラブ

▼日時 毎週金曜日の午後3時～4時 ▼場所 市民プール ▼内容 ウォーターパワー(水圧、浮力、抵抗、水温の効果の総称)を利用し、健康増進に効果的な運動を楽しく行う ▼対象 18歳以上の方 ▼募集人数 20人(先着順) ▼会費 月3千円(トレーニング室など月5回無料利用券付き) ▼申 12月16日(出)午前9時から直接または電話で同プール

広告

広告

行田 歴史系譜 285

歴史を語るこの「いっぴん」
博物館の収蔵庫から

21

田舎教師の手紙

行田市郷土博物館所有

田山花袋の『田舎教師』は夢と現実の狭間で苦悩する青年小学校教師林清三を主人公とした、自然主義文学の名作です。主人公のモデルとなったのは、小林秀三という実在の人物です。埼玉県第二尋常中学校（現埼玉県立熊谷高校）に通っていた小林は、家族とともに明治33年（1900）に熊谷町から忍町に転居してきました。同34年3月に学校を卒業し、4月から弥勒高等小学校の代用教員となりました。その後、羽生町の建福寺や小学校の宿直室で生活しましたが、体調を崩し、37年9月に死去しました。花袋は小林が書き残した自筆日記をもとに、実地調査を行い、明治42年に『田舎教師』を発表しました。

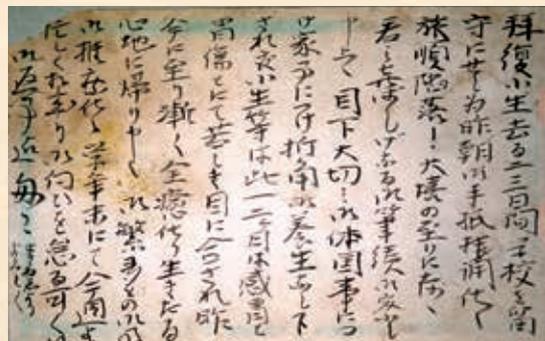
今回紹介する資料は、小林秀三自筆の手紙です。全部で5通あり、宛名はいずれも友人の北村量に宛てたものです。北村は小林の第二尋常中学校在学中からの友人で、『田舎教師』に登場する「北川」のモデルとなった

人物です。小林の日記の中にもたびたび登場し、北村宅で妹の美代子らとかるた取りをして遊んだことなどが記されています。手紙は小林の所在地や内容、消印などから明治36年12月から37年3月にかけて書かれたものと思われまます。12月の手紙では北村の

出発に立ち会えなかったことへのお詫びや、今後連絡が欲しいことなどが記されています。1月の手紙2通では、騎兵第一連隊に入隊した北村が体調を崩して入院したことへの見舞いや、正月を病院で過ごしたことへの慰め、無事快方に向かい退院したことへの

お祝いなどが述べられています。3月の手紙2通では、小林自身もここ1、2カ月は感冒と胃傷に悩まされていたがようやく治癒し、学年末の多忙な時期を過ごしていることや、日露戦争の旅順攻防戦のことが記されています。

最後の手紙から半年後に小林は20歳で死去します。これらの手紙は実在した『田舎教師』の実像の一端を知ることができる資料といえるでしょう。



小林秀三の手紙（明治37年3月15日）

（郷土博物館 鈴木紀三雄）

特定非営利活動法人 ケアフレンドひまわり

障害を持っていても、高齢になっても、住み慣れた地域社会の中で当たり前に暮らせるよう支援を行い、分け隔てのない明るい地域社会作りを目指して活動しているのが特定非営利活動法人ケアフレンドひまわりです。

障害をもつ子供の保護者たちからの外出支援などの要望をきっかけに、障害者を支援するボランティアが中心となり、平成18年に活動を開始しました。

現在は高齢者向けの介護サービスも提供しており、利用登録者数は約200人にまで増加しています。利用者からのさまざまな依頼に応えることで精いっぱい毎日、活動当初に利用者スタッフ全員で日帰り入浴へ行ったのんびりとした時間が懐かしい、と話す代表理事の増田喜代子さん。

そんな忙しい日々の中で、利用者からの「ありがとう」がスタッフの皆さんの心の支えになっているとのこと。これからも、いつも元気で明るい「ひまわり」の活動がたくさんの人々を笑顔にしてくれることでしょう。

【代表理事】 増田 喜代子 【電話】 558-1508

つながる ひろがる みんなのチカラ

～市民公益活動団体紹介～⑫



スタッフによる送迎サービス

今月の表紙

10月28日、県道行田市停車場酒巻線開通記念式典が北進大橋（星川）南側で開催され、行田市長らによるテープカットなどが行われました。

今回開通したのは県道熊谷羽生線から県道上中条斎条線間の約1.1kmで、幅員16m（車道2車線両側歩道）です。今後も市の中心部と北部をつなぐ重要な道路として整備が進められます。

- 市報ぎょうだに掲載されているあなたの写真を差し上げます。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当（内線318）まで。
- 市民の皆さんの市政に対するご意見をお待ちしています。
- 市報をダイジ版に録音したものを希望者宅にお届けします。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当（内線318）までご連絡ください。



環境にやさしい
植物油インキ
市報ぎょうだは
再生紙を
使用しています